



第95回全国算数・数学教育研究(山梨)大会
第68回関東都県算数・数学教育研究(山梨)大会
日本数学教育学会第95回総会

開催ご案内

(第1次案内)

日本数学教育学会会員様
全国各教育委員会様
全国各学校長・幼稚園長様
全国算数・数学教育関係者様

主催 日本数学教育学会
山梨県数学教育連合会
共催(予定) 山梨大学
山梨県市町村教育委員会連合会
山梨県公立小中学校校長会
山梨県公立小中学校教頭会
後援(予定) 文部科学省

関東都県算数数学教育研究会連合会
山梨県教育委員会
甲府市教育委員会
山梨県高等学校長協会

[1] 研究主題 算数・数学をつくり、生かす教育の創造

[2] 日程 平成25年(2013年)

	9:00	9:30		12:40	13:40		16:50
講習会	8月1日(木)	受付	講習会(I)	講習会(II)	昼食	講習会(III)	講習会(IV)
	8月2日(金)	受付	講習会(V)	講習会(VI)	昼食	講習会(VII)	講習会(VIII)

	9:00	9:30		12:00	13:30		17:00
大会	8月3日(土)	受付	開会式・学会総会・シンポジウム	昼食	部会講演・部会総会 高専・大学部会(I)		
会	8月4日(日)	受付	分科会(I) ポスターセッション・ワークショップ 高専・大学部会(II)	昼食	分科会(II) ポスターセッション・ワークショップ 高専・大学部会(III)	移動	大会総会 閉会式

	9:00	9:30		12:20	13:20		15:35	16:20	17:00
会議	8月2日(金)		日数教理事会		日数教代議員会	関プロ会議			
	8月3日(土)								新理事会
	8月4日(日)				大会事務引継会				
					13:30	15:00			

[3] 会場

講習会	山梨大学甲府キャンパス
開会式、学会総会、シンポジウム	アイメッセ山梨
幼稚園・小学校部会講演、部会総会	アイメッセ山梨
中学校部会講演、部会総会	アイメッセ山梨
高等学校部会講演、部会総会	アイメッセ山梨
高専・大学部会(I)	アイメッセ山梨
高専・大学部会(II),(III)	山梨大学甲府キャンパス
小学校部会分科会(I),(II)	山梨大学教育人間科学部附属小学校
中学校部会分科会(I),(II)	山梨大学教育人間科学部附属中学校
高等学校部会分科会(I),(II)	山梨県立甲府第一高等学校
大会総会、閉会式	山梨大学甲府キャンパス
日数教理事会、日数教代議員会、関プロ代表者会議、大会事務引継会	山梨大学甲府キャンパス
新理事会	山梨大学甲府キャンパス

[4] 大会参加費 (事前申し込み制(平成25年7月5日(金)締切り)をご利用ください)

事前参加費：一般 5,700円 会員 5,000円 市民(教員を除く) 2,000円
当日参加費：一般 6,300円 会員 5,700円 市民(教員を除く) 2,000円

※ただし、市民参加費には、大会特集号は含まれません。

※事前申し込みは、山梨大会ホームページ(<https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/jsme95yamanashi/>)から行うことができ、振込手数料がかからないクレジットカードによる支払いが可能です。

[5] 分科会（研究内容例）

[A] 幼稚園・小学校部会

No.	分科会	研究内容例
1	教育課程	○個を生かし、生きる力を培う教育課程の工夫 ○基礎的・基本的事項をふまえた教材の精選・重点化 ○思考力・表現力を育む教育課程の工夫 ○小中一貫教育をめざした教育課程の編成 ○全学年を見通したスパイラルな指導計画
2	幼児教育	○数・量・形についての豊かな経験を育む指導 ○小学校教育との関連
3	特別支援教育	○支援の必要な児童の実態に応じた教育課程の検討・改善 ○支援の必要な児童のための指導法や教具の工夫
4	数と計算	○数概念や記数法についての指導 ○演算決定能力を高める指導 ○算数的活動を生かした数と計算の指導 ○「活用」に視点をあてた数と計算の指導 ○学年間でのスパイラルを重視した数と計算の指導
5	量と測定	○量感覚を育てる指導 ○考える力を育む量と測定の指導 ○算数的活動を生かした量と測定の指導 ○「活用」に視点をあてた量と測定の指導 ○低学年での量と測定の素地的な指導
6	図形	○図形の概念形成を図る指導 ○見方や考え方を育てる図形指導 ○算数的活動を生かした図形の指導 ○「活用」に視点をあてた図形の指導 ○論理的な考え方を育成するための指導
7	数量関係	○関数の考えを育てる指導 ○式表示とその利用に関する指導 ○統計的な考え方や処理に関する指導 ○「活用」に視点をあてた数量関係の指導 ○低学年における数量関係の内容の充実 ○算数的活動を生かした数量関係の指導
8	問題解決	○問題解決能力を育てる指導 ○自力解決と集団解決の場の工夫 ○豊かな発想を引き出し探究する算数指導 ○課題発見能力を育てる指導
9	数学的な考え方	○思考力・表現力等の育成 ○数学的な見方や考え方を育てる指導 ○数学的な見方や考え方の評価
10	学習指導法	○自ら学ぶ意欲や態度を育てる指導 ○算数のよさに気付かせる指導 ○学び方を身に付けさせる指導 ○複式学級における学習指導の工夫 ○身の回りにある事象を数理的に考察する指導 ○学習内容を確実に習得させる指導 ○言語活動を重視した算数指導
11	コンピュータ・教育機器	○コンピュータ等の教育機器を効果的に活用した指導 ○ICT・デジタル教科書などを活用した指導
12	評価	○評価基準や評価方法（関心・意欲・態度、考え方）などの開発 ○授業に生かす学習評価 ○個を生かす指導と評価の工夫
13	少人数指導	○学習集団の多様化を図った少人数指導 ○「習熟の程度に応じた」少人数指導 ○「興味・関心別」少人数指導 ○T・Tによる効果的な指導
14	総合的な学習・他教科等への活用	○生活や他教科等の学習への活用 ○算数を生かした総合的な学習の時間の実践
15	基礎・自由研究	○算数教育論、算数教育史に関する研究 ○心理学・教育学とのかかわりについての研究 ○発展教材の開発と研究 ○その他の自由研究

[B] 中学校部会

No.	分科会	研究内容例
1	教育課程	○学習指導要領とこれからの数学教育への提言 ○個を生かし、生きる力を培う教育課程の工夫 ○観点別指導目標の具体化
2	特別支援教育	○支援の必要な生徒の実態に応じた教育課程の工夫 ○支援の必要な生徒のための指導法や教具の工夫
3	数と式	○学習意欲を喚起する数と式の指導 ○基礎計算力の向上と数概念の拡張を図るための教材の開発 ○数学的な表現や処理に注目した数と式の指導 ○数学的活動を生かした数と式の指導 ○「活用」に視点をあてた数と式の指導
4	図形	○観察、操作や実験を重視した図形教材の開発 ○新しい解き方、見方や考え方の発見ができる学習課題の構成 ○直観力や論理的思考力を育てる指導 ○数学的活動を生かした図形の指導 ○「活用」に視点をあてた図形の指導
5	関数	○具体的な事象と結びつけた数量関係教材の開発 ○関数的な見方や考え方を育てる指導 ○関数の概念形成を図る教材開発と指導 ○数学的活動を生かした関数の指導 ○「活用」に視点をあてた関数の指導
6	資料の活用	○具体的な事象と結びつけた資料の活用教材の開発 ○確率と統計のよさがわかる指導 ○数学的活動を生かした資料の活用の指導 ○「活用」に視点をあてた資料の活用の指導
7	問題解決 課題学習	○作業、観察、実験、調査などを重視した課題学習の年間計画の作成 ○問題解決能力を培う学習活動の構成
8	数学的な 見方や考え方	○数学的な見方や考え方を培う指導 ○数学的な思考や表現の形成過程の考察
9	学習指導法	○数学への関心や学習意欲を育てる指導 ○数学を学ぶことの楽しさやよさを感じ得る指導 ○数学史を活用した指導
10	コンピュータ・ 教育機器	○教育機器の位置づけと効果的な利用法 ○ICTを活用した教材の開発 ○ICTを活用した学習指導 ○ICTを利用した交流学習
11	評価	○自ら学び、自ら考えるための評価 ○数学的な見方や考え方の評価 ○数学への関心・意欲・態度の評価 ○学習過程での評価とその生かし方 ○授業（指導法）の評価
12	基礎学力	○基礎学力とは何かを明確にした指導 ○基礎学力を確実に身に付ける指導
13	少人数指導	○「習熟の程度に応じた」少人数指導 ○「興味・関心別」少人数指導 ○「学習活動の種類別」少人数指導 ○T・Tによる効果的な指導 ○複式学級における学習指導の工夫
14	総合的な 学習の時間	○総合的な学習の時間に数学の内容を取り入れた実践例 ○数学と他教科等を関連づけた課題の開発と指導
15	基礎・ 自由研究	○数学教育論に関する研究 ○数学教育史に関する研究 ○諸外国の数学教育事情研究 ○発展教材の開発と研究 ○その他の自由研究

【C】高等学校部会

No.	分科会	研究内容例
1	教育課程	○学習指導要領の趣旨を生かした指導 ○教育課程編成の工夫 ○中高一貫教育における教育課程の工夫と指導 ○多様化した生徒に対応した教育課程
2	数 学 I	○中学校との関連をふまえた指導 ○選択科目へ発展する指導 ○数と式・二次関数の指導 ○図形と計量の指導 ○データの分析の指導 ○課題学習の指導
3	数 学 II	○いろいろな式の指導 ○図形と方程式の指導 ○三角関数・指数関数・対数関数の指導 ○微分・積分の考えの指導
4	数 学 III	○平面上の曲線と複素数平面の指導 ○極限の指導 ○微分法・積分法の指導
5	数 学 A	○場合の数と確率の指導 ○整数の性質の指導 ○図形の性質の指導 ○課題学習の指導
6	数 学 B	○確率分布と統計的な推測の指導 ○数列の指導 ○ベクトルの指導
7	数 学 活 用	○数学と人間の活動の指導 ○社会生活における数理的な考察の指導 ○確率分布・統計処理の指導
8	総合的な 学習の時間	○数学的な内容を用いた教材の開発や実践例 ○他教科の内容と関連させた教材の研究
9	コンピュータ・ 教育機器	○コンピュータを活用した効果的な指導の工夫 ○数学的な思考を促す指導 ○数学的活動により数学を楽しむ授業 ○インターネットを利用した数学指導
10	学習指導法・ 評 価	○習熟の程度に応じた多様な指導 ○数学を活用する態度を伸ばす指導 ○評価方法の研究 ○少人数指導に関する研究 ○基礎学力定着の研究
11	問題解決・ 数学的な見方・ 考 え 方	○問題解決能力を培う指導 ○数学的な見方や考え方のよさを認識させる指導 ○数学を発展的・創造的に学び、思考力、発想力を伸ばす指導
12	大 学 入 試	○大学入試と新教育課程 ○大学入試問題を活用した指導
13	商・工・農・ 理 数 科・ そ の 他	○課程・学科の特色を生かす指導 ○専門科目と数学の関連 ○学習意欲を引き出す指導 ○SSHや学力FHの取り組み
14	基 礎 ・ 自 由 研 究	○数学教育の現状と課題 ○数学における学力推移に関する研究 ○数学教育論に関する研究 ○数学史に関する研究 ○発展教材の開発と研究 ○学校設定科目の研究 ○その他の自由研究

【D】高専・大学部会

研究内容例
○高専・大学における数学基礎教育の諸問題 ○理工系の数学に関する諸問題 ○教員養成に関わる数学教育の諸問題

【E】ポスターセッション・ワークショップ

ポスターセッションは、ポスターの展示ばかりでなく、自由に対話しながら深めようとするものです。

ワークショップは、実際に体験を交えながら教材についての理解を深めようとするものです。児童・生徒が興味を持って主体的に取り組める教材をワークショップで発表してくださる方を募集いたします。

ポスターセッション・ワークショップの申し込みについては、山梨大会準備委員会事務局にお問い合わせください。

【6】講習会

- 期 日 平成25年8月1日(木)～8月2日(金)
- 会 場 山梨大学
- 講習内容 算数・数学教育講座ならびに教養講座
- 募集人数 小学校・中学校約200名、高等学校約150名
- 受講料 一般4,000円 会員3,500円
学生・市民(教員を除く)3,000円
- 備 考 講義題目につきましては、第2次案内および日本数学教育学会誌上でご案内いたします。申し込みは、山梨大会ホームページから行うことができます。

【7】講 師

【部会講演】

- 小 学 校 田端 輝彦 (宮城教育大学)
中 学 校 藤井 育亮 (東京学芸大学)
高等学校 根上 生也 (横浜国立大学)

【講習会】

- 小 学 校 笠井 健一 (国立教育政策研究所)
磯部 年晃 (国立教育政策研究所)
黒澤 俊二 (常葉学園大学)
高橋 昭彦 (DePaul 大学)
坪田 耕三 (青山学院大学)
中野 博之 (弘前大学)
中村 光一 (東京学芸大学)
細水 保宏 (筑波大学附属小学校)
中 学 校 水谷 尚人 (国立教育政策研究所)
飯島 康之 (愛知教育大学)
太田 伸也 (東京学芸大学)
國宗 進 (静岡大学)
清水 美憲 (筑波大学)
蒔苗 直道 (筑波大学)
宮崎 樹夫 (信州大学)
吉川 行雄 (元山梨大学)
高 等 学 校 長尾 篤志 (文部科学省)
飯高 茂 (学習院大学)
熊倉 啓之 (静岡大学)
長崎 榮三 (静岡大学)
西村 圭一 (東京学芸大学)
芳沢 光雄 (桜美林大学)
渡邊 公夫 (早稲田大学)
渡辺美智子 (東洋大学)

【8】研究発表申し込み方法

研究発表は、原則として、山梨大会ホームページより、お申し込みください。

<https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/jsme95yamanashi/>

なお、山梨大会ホームページからの申し込みが困難な場合、下記のとおり、ハガキにてお申し込みください。

- | | |
|----------|--|
| 1. 申込期限 | 平成 25 年 1 月 31 日(木) |
| 2. 申 込 先 | 〒400-0005 山梨県甲府市北新1-4-1
山梨大学教育人間科学部附属小学校内
第95回全国算数・数学教育研究(山梨)大会 研究部 岡田 正志
TEL 055-220-8291 E-mail: jsme2013@yamanashi.ac.jp |

ハガキの記載内容

- | | |
|------------------------|----------|
| 1. 研究主題 | [] |
| 2. 希望部会 記号 [A B C D] | [] 部会 |
| 分科会 第1希望 No. | [] 分科会 |
| 第2希望 No. | [] 分科会 |
| 3. 発表者 | |
| (1) 氏 名(ふりがな) | [] () |
| (2) 自宅住所 [〒 -] | [] |
| [TEL -] | [FAX -] |
| (3) 勤務先 | [] |
| (4) 勤務先住所 [〒 -] | [] |
| [TEL -] | [FAX -] |
| (5) メールアドレス | [] |

◇ 都合により発表分科会を調整させていただくことがありますのでご了承ください。

◇ 研究発表の原稿作成等の詳細については、発表申し込み締切り後、山梨大会準備委員会事務局よりご連絡いたします。

◇ 発表に必要なパソコンについては、発表者各自でご用意ください。プロジェクター・スクリーンは、準備いたします。

【9】交通・宿泊の問い合わせ先

トップツアー 甲府支店 中村敏男・海瀬 豊・辻 景子

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-29-3

TEL 055-222-0381 FAX 055-226-0318

営業時間 月～金 9:00～17:40

【10】第95回全国算数・数学教育研究(山梨)大会準備委員会事務局

本大会についてのお問い合わせやご連絡は、下記山梨大会準備委員会事務局宛に書面にてお願いします。
返信を要する場合には、切手を貼付した返信用封筒を添えてお送りください。

第95回全国算数・数学教育研究(山梨)大会準備委員会

事務局：山梨大学教育人間科学部内 清野 辰彦

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

TEL&FAX 055-220-8164

E-mail: jsme2013@yamanashi.ac.jp